

この評価ソフトは、改正省エネ基準の経過措置が終る2015年3月までの期間限定で使用できます。

CASBEE 新築[簡易版]

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版)2010年追補版Ver.2 (BPI/BEI対応) | 使用評価ソフト: CASBEE-NCb_2010bpi&bei(v.2.11)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)豊中市東泉丘4丁目計画新築	階数	地上2F
建設地	大阪府豊中市東泉丘4丁目31-1,11	構造	S造
用途地域	第二種高度地区	平均居住人員	194 人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2017年3月 予定	評価の実施日	2015年2月26日
敷地面積	16,757 m ²	作成者	綿半鋼機、川又設計
建築面積	1,530 m ²	確認日	2015年2月26日
延床面積	2,980 m ²	確認者	長谷工コーポレーション 平位

外観/パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.8 ★★☆☆☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算
①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

(kg-CO₂/年・m²)

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.5

Q1 室内環境

Q1のスコア = 0.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.6

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 2.5

LR のスコア = 3.1

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.4

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.8

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.0

3 設計上の配慮事項

総合	その他
自動車導線を明瞭とすることにより、駐車時の渋滞緩和等CO ₂ 削減に努めている。	-
Q1 室内環境	Q2 サービス性能 外装材にカラー鋼板を採用している。
Q3 室外環境 (敷地内) 適切な植栽を配置計画している。	
LR1 エネルギー 照明設備の制御方法の工夫をしている。(自動点滅器、タイマー)	LR2 資源・マテリアル 鉄骨とガルバニウム鋼板パネルにて構成することにより、部材の再利用可能性向上への取組みに配慮している。
LR3 敷地外環境 適切な駐車台数を満足している。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

大阪府建築物環境配慮評価システム

大阪府の重点評価(結果)

Osakafu-新築・既存2010V1.03

【建物概要】	建物名称	(仮称)豊中市東泉丘4丁目計画新築工事(駐車場棟)		
	建設地	大阪府豊中市東泉丘4丁目31-1,1丁目38-3,1丁目787-1,2		
	用途/区分	工場		
【評価結果】	CASBEE 総合評価			B-
	CO2削減			4
	省エネ対策			3
	みどり・ヒート アイランド対策			2
	エネルギー消費量の報告			報告しない

【評価項目】				
省エネルギー対策		① CO2削減		
		② 省エネ対策		
項目		評価内容	スコア	評価
① CO2削減		CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価	3.9	4
② 省 エ ネ 対 策	外皮性能	CASBEE「Q1-2. 1. 3」のスコアによる評価	建物全体 住戸・宿泊	3
	建物の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価		
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価		
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価		
	効率的運用	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価		
	水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価		
	エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。	報告する 報告しない	
みどり ヒートアイランド対策		③ みどり・ヒートアイランド対策		
項目		評価内容	スコア	評価
生物環境の保全と創出		CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価	2.0	2
敷地内温熱環境の向上		CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価	2.0	
温熱環境悪化の改善		CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価	2.0	
その他				
先進的技術の導入	技術の名称		考慮事項	
特に配慮した事項				